

-----11月2日-----

2015年

※ 今週のアウトルック (11/2~11/6)

先週は方向感が定まらない展開となりました。

一時的にドル買いが進む場面もありましたが、レジスタンスを超えることができず、週末には利食い売りに押されて終了しています。

今週は金曜日に米国雇用統計を控えていることから、その結果を睨んだ展開となりそうですが、12月に利上げがあるかどうかについての判断材料として重要視されていることから、結果次第では大きく動く可能性もありそうです。

先週ドル円は小動きな中、週末には120.5円付近で終了しています。

今年中に利上げがあるかどうか、そのあたりの綱引きに左右されているようにも思います。

今週は金曜日に雇用統計を控えていることから、前半は動きにくい展開となりそうですが、比較的良い結果が予想されていることから、予想に反した結果となった場合には、今年中の利上げの可能性が低くなったと判断され、大きく下落する可能性もありそうです。

ドル円の予想レンジは119円から122円です。

先週ユーロ円は、131.5円付近でなんとか下げ止まった感がありますが、まだまだ余談を許さない状況にあるように思います。

今週、もう一度131.5円付近のサポートラインにトライする可能性は高いかもしれません。ただ、米国雇用統計が予想に反して悪化した場合、ユーロドルでユーロの買い戻しが入り、大きく上昇する可能性も考慮する必要がありそうです。

ユーロ円の予想レンジは130円から135円です。

ポンド円は先週、再び187円超えにトライする力を残したまま終了しています。

今週は早々にブレイクすることができれば、190円近くまでの上昇も期待できるように思います。

ポンド円の予想レンジは182円から190円です。

今週は、最終的には米国雇用統計の結果に大きく左右されそうですが、今年中に利上げがあるかどうかを示唆するような、要人発言にも十分注意が必要です。

*** 免責事項 ***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。